

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	緑地指定整備事業	所管	道路公園部 みどり公園課
			TEL 2998-9196

事業の目的 (何の為に 行うか)	市民や環境にとって重要な緑地や樹木を地権者等の協力を得ながら保全し、身近で自然に親しめる緑地等を整備・公開する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	指定・保全の検討対象となる緑地の面積	対象とした数	328	ha
		実際に 利用した数	57	ha

活動の内容	(何を したか)	①市民の身近な緑として「市民の森」や「市民緑地」を地権者の協力を得て指定整備し公開する。 ②市内各地にある一団の民有緑地を「保護地区」として33地区、約47haを指定している。 ③一定の基準を満たした樹木を「保護樹木」及び「巨樹・巨木」として指定し、保全に努めている。なお、①②③の指定地には奨励金の交付あるいは固定資産税の優遇処置を行う。							
	活動実績	項目名	保護樹木(巨樹・巨木)	293(30)	項目名	保護地区指定地	47.2	項目名	市民の森・市民緑地指定地
			----- 単位 本			----- 単位 ha			----- 単位 ha

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	12,096	11,279	27,249	80.4

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	保全対象となる緑地に対する指定比率	指定面積 / 指定による保全計画面積	328	56.9	17.3
			----- 単位 ha	----- 単位 ha	----- 単位 %

今後の方向性 (所管の意見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	現状どおり * 増額		減額		終了

今後の方向性 (二次評価の意見)	二次評価実施の有無 * 有り⇒下記評価へ 無し⇒終了					
	総合評価	* 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
		予算	現状どおり * 増額		減額 終了	

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	070500	TEL	2998-9196		
事業コード	緑地指定整備事業							
070506								
開始年度		昭和	49	年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加			根拠法令
	分野別計画・指針	所沢市緑の基本計画			都市緑地法、所沢市緑化推進条例、所沢市民の森設置要綱、ふるさと埼玉のみどりを守る条例(県条例)
	関連・類似事業	雑木林保全管理事業			
	総合計画の体系	政策	第1章 緑豊かな ゆとり・うるおいのあるまち	施策	2節 公園・緑地 3 緑地の保全・再生・活用 小柱 (1) 自然豊かな緑地の保全
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 18 位 ・実施計画における位置づけ… H19 A H20 O			

③事業の内容	目的(何のために行か、具体的に)						
	市民や環境にとって重要な緑地や樹木を地権者等の協力を得ながら保全し、身近で自然に親しめる緑地等を整備・公開する。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方			
	指定・保全の検討対象となる緑地の面積			指定した緑地の面積			
	対象数	単位	平成 18 年度	328	ha	平成 19 年度	328

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())		
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		10,611	12,096	9,955
	決算 (見込み含む)		9,574	11,279	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費		1.89 人 17,388	1.70 人 15,970	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費				
	事業費合計		26,962	27,249	
	財源内訳	一般財源	26,962	27,249	9,955
		国・県支出金			
		受益者負担金			

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	保護樹木(巨樹・巨木)	指定本数	本	292(30)	293(30)	300(30)	
		保護地区指定地	指定面積	ha	47.6	47.2	49.4	
		市民の森・市民緑地指定地	指定面積	ha	8.1	9.7	9.7	
	成果分析	保全対象となる緑地に対する指定比率	指定面積/指定による保全計画面積	ha	目標値 328 実績 55.7	328 56.9		実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2 1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	緑地指定後、所有者の高齢化や相続・売買等によって維持・管理が行き届かない緑地が増加している。		
	目標設定	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)

⑧二次評価	事後評価	平成21年度における事業の方向性				
	事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い
	評価理由	奨励金の交付や税の減免等手法により対象地を広げてさらに貴重な民有緑地を保全したいこととの方向性を踏まえるなか、総合評価はより積極的に「拡充」とし、予算も「増額」という評価を行うものとなった。				

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	211	212
	施策の体系	2-1緑地の保全	2-1-1市街地の緑化推進		
		2-1緑地の保全	2-1-2雑木林保全の推進		
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	1253	
	基本目標	子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします			